

## 平成21年度 設置計画履行状況等調査 留意事項

## 1. 大学・短期大学【28件(22校)】

国公 私株	大学名	認可又 は届出 の別	設置区分	学部名等	開設 年度	留意事項
私立	日本赤十字秋田看護大学	認可	大学新設	看護学部 看護学科	21	○ 助手は演習や実習科目において必要不可欠なので、当初配置計画どおり5名を配置すること。
私立	東都医療大学	認可	大学新設	ヒューマンケア学部 看護学科	21	○ 開設初年度より、専任教員の就任辞退による未開講科目があるので、当初の設置計画の履行に支障が生じないように、教員の年齢構成に配慮しながら適正な人員配置に努めること。 ○ 引き続き、学生の実習先への交通費等の支援について配慮するとともに、臨地実習科目については、関係機関との確実な連携を図り、十分な教育効果を上げることができるよう、充実を図ること。 ○ 体育館、研究センターの整備については、確実に計画を進めること。 大学として教育研究環境を一層向上させるため、講義室、セミナー室 ○等の施設整備の充実に引き続き努めること。 大学の情報公開を積極的に推進するとともに、自己点検・評価やFD ○については、その趣旨を確認し、確実に実施すること。
私立	淑徳大学	認可	通信開設	国際コミュニケーション学部 人間環境学科(通信教育課程)	21	○ インターネットを使用した教育システムを自ら行うにふさわしい体制になるようスペシャリストを配置するなど体制を整備すること。
私立	多摩大学	認可	学部設置	グローバルスタディーズ学部 グローバルスタディーズ学科	19	○ 設置計画において重要な科目と位置付けられている「英語集中教育Ⅲ、Ⅳ」について、学生にグローバルな対話力を身につけさせるため、2010年度に2年次からリスニング及びスピーキングを追加する計画を着実に実行すること。 ○ 既に入学している学生へ履修の機会を広げるために旧カリキュラムを変更して日本語による授業科目を追加しているが、旧カリキュラムを変更せずに、旧カリキュラムで開講する科目への新カリキュラムの読み替えを行うか、又は当該科目の履修についての経過措置を設けるなど、新カリキュラムで開講される科目の履修登録への配慮により対応すること。
株立	デジタルハリウッド大学	認可	学部設置	デジタルコミュニケーション学部 デジタルコンテンツ学科	16	○ 専任教員について、2010年までに達成すべく設定した目標の達成に努めるとともに、引き続き実務家教員のFDを積極的に行うことにより、教育研究活動の向上に努めること。 ○ 大学の継続性・安定性確保の観点から、引き続き、学校設置会社の経営基盤の更なる充実に努めること。
私立	東京有明医療大学	認可	大学新設	保健医療学部 鍼灸学科 柔道整復学科 看護学部 看護学科	21	○ 自己点検・評価について着実に実施すること。 《保健医療学部柔道整復学科》 ○ 実習の質を確保するために、適切に専任教員を配置し、指導体制の充実に努めること。また、「大学附属クリニック」と「大学附属接骨院」は、臨床実習で重要な位置を占めており、臨床教員の技術・技能の維持向上や学生の卒業研究等、教育研究を実施するために重要な施設であるので、今後、「大学附属クリニック」と「大学附属接骨院」を確実に整備し、質の確保に努めること。 ○ 4年制大学を設置することから、研究的思考を身につけた柔道整復師の養成、柔道整復の学問的確立のために、「基礎柔道整復学」「臨床柔道整復学」「柔道整復実技」の領域いずれかに、柔道整復師の資格を持つ専任教授を新たに採用・配置し、講義のみならず大学教育全般にわたって主体性を持って活動できるよう、引き続き教員組織の充実を図ること。 《看護学部看護学科》 ○ 多くの授業科目を担当する教員については、負担軽減を図り、教育の質の確保や学生の指導体制の充実に引き続き努めること。
私立	東京福祉大学	届出	学部設置	教育学部 教育学科	19	《教育学部教育学科(通信教育課程)、短期大学部こども学科(3年制)(通信教育課程)》 ○ 「併修」を希望する学生に対して、そのメリット・デメリット、さらには、「併修」しないことも可能であることを含めて、入学前に学生自身がしっかりとそのシステムを認識できるよう、更なる周知を徹底すること。 ○ 「併修」の学生は、専門学校に必要な学修時間数のほかに大学または短期大学部の学修時間数を確保することが必要なので、単位の実質化に鑑みた学修時間を確保するとともに、学生へ過度な負担とならないよう配慮すること。 《教育学部教育学科》 ○ 学生のニーズを踏まえ、池袋キャンパスの教育研究にふさわしい環境の整備に努めること。
		届出	通信開設	教育学部 教育学科(通信教育課程)	19	
	東京福祉大学短期大学部	認可	短大新設	こども学科(3年制)	18	
		認可	通信開設	こども学科(3年制)(通信教育課程)	19	

国公 私株	大学名	認可又 は届出 の別	設置区分	学部名等	開設 年度	留意事項
私立	武蔵野大学	届出	学部学科 設置	人間関係学部 社会福祉学科	20	○ 大学設置基準に照らして、専任教員数が2名（うち、専任教員数が1名）不足しているため、早急に補充し、今後は当初計画どおりに教員を配置するとともに、学科としての主要科目については、専任の教授または准教授が担当するよう、教員配置を改めること。
株立	L E C東京リーガル マインド大学	認可	大学新設	総合キャリア学部 総合キャリア学科	16	○ 昨年度及びそれ以前の留意事項等に対して、改善に向けた努力の跡が見られるが、今後も以下の点を含め、教育課程、教員組織、施設・設備等の改善・充実に向けた努力を継続すること。 また、来年度から学部の全てのキャンパスにおいて学生募集が停止されるが、「L E C大学を卒業したい」との学生の声に応え、最後の学生が卒業するまで、教育課程、教員組織、施設・設備等の維持に努めること。
		認可	通信開設	総合キャリア学部 総合キャリア学科（通信教育課程）	17	・「学士（キャリア開発）」を授与する大学として、「キャリア開発学」の確立に向け、教育課程の検証等を引き続き行うこと。 ・主要な授業科目については専任の教授・准教授が担当することなど、教員配置を改善するよう努めるとともに、引き続き学生に対する効果的な授業方法の検証等を組織的に行うこと。 また、授業方法を改善したり、事務職員である「担任」が専任教員から指導を受けるための手段等を学生にアドバイスしたりするなどして、学生が専任教員から直接指導を受ける機会が増えるよう努めること。 ・通信教育システムについては改善が見られ、スムーズに授業が行われているが、今後は同時配信双方向システムの良さが発揮できるような授業方法を検討し、受信側キャンパスの学生から見て、より効果的な学習が可能となるよう、授業を担当する教員の研修等に努めること。 ・施設・設備については、キャンパス間で差が生じることのないよう、図書や学生自習室及び専任教員の研究室等の整備・充実に努めること。 ・今年度から専任教員によるキャンパス長制度を導入し、東西1名ずつの専任教員のキャンパス長（以下「キャンパス長」という。）が各エリアのキャンパスのとりまとめ役として、教学面の責任を担うようになったことは評価できる。今後は、キャンパス長が地方キャンパスの実情を把握する手段や地方キャンパスへ方針を伝達する手段等について検討し、各キャンパスにおける教学に関する責任体制を一層整備するよう努めること。 ○ 大学の継続性・安定性確保の観点から、引き続き定員充足の在り方について検討するとともに、学校設置会社の経営基盤の更なる充実に努めること。
私立	松蔭大学	認可	学部設置	観光文化学部 観光文化学科	21	○ 厚木ステーションキャンパスについては計画通り平成21年度中に防音対策工事を完了すること。
私立	修文大学	認可	大学新設	健康栄養学部 管理栄養学科	20	○ 教学に関する各種委員会の所掌事項を明確にし、大学組織全体としての管理運営体制を整備すること。
私立	京都創成大学	届出	学部学科設置	経営情報学部 医療福祉マネジメント学科	19	○ 大学設置基準に照らして、専任教員数が2名不足しているため早急に補充するとともに、学科としての主要科目については、専任の教授または准教授が担当するよう、教員配置を改めること。なお、補充に際しては、学科として重要分野である、医療や福祉分野の教員を補充することが望ましい。 ○ 授業科目中、対策講座等の資格取得を目的とした科目については、大学の教育として相応しくないため、当該科目の内容等について見直すこと。 ○ 履修科目登録の上限設定については、現行の設定では単位数が多すぎると考えられ、また、早期に可能な限り単位数を修得すべきとする本学科の履修指導は不適切なので、教育効果等を十分考慮の上、適正な登録上限設定及び履修指導となるよう改めること。 ○ 学科としての主要科目を未開講としている状況が見受けられるが、学生の履修希望のある開講予定科目は未開講とせず確実に開講すること。 ○ 授業科目名と授業内容が一致していない科目（例えば基礎ゼミなど）が見受けられることから、適切な授業科目名・内容となるよう改めること。 ○ 実習については、学生に不利益のないよう、取得資格等を踏まえて早急に実習計画を策定するとともに、開講時期・履修年次等も十分に考慮して適時適切に実施すること。

国 公 私 株	大学名	認可又は届出の別	設置区分	学部名等	開設年度	留意事項
私立	大阪青山大学	認可	大学新設	健康科学部 健康栄養学科	17	○ 担当科目「リーダーシップ特論」の教員審査を経ていない専任教員については、大学設置・学校法人審議会の教員審査を受けること。
		認可	学部学科設置	健康科学部 健康こども学科	20	
私立	大阪国際大学	届出	学部設置	ビジネス学部 経営デザイン学科 経済ファイナンス学科	20	○ 届出時の計画で就任予定であった教員の就任辞退等により、学生に対しシラバス等で4年間のカリキュラムを提示していないことは、体系的な教育課程を提供する観点から不適切である。早急に設置の趣旨・目的を実現するための検討を行う組織体制を整え、体系的な教育課程及び教員組織等を整備するとともに、充実したシラバス等を作成し、学生に示すこと。  ○ 教員の採用や学内の配置転換に係る人事の手続きが曖昧であるため、教員人事に係る手続きを早急に明文化し、学内教職員に周知すること。  大阪国際大学ビジネス学部経営デザイン学科の入学定員超過の是正に ○ 努めること。
		届出	学部設置	現代社会学部 情報デザイン学科 法律政策学科	20	
私立	近大姫路大学	認可	学部設置	教育学部 こども未来学科	20	○ 通学課程と通信教育課程を併せ置く学部であることを踏まえ、教授会等の管理運営組織のそれぞれの役割分担を明確化し、それを組織図化し周知することにより教育学部全体として統括できる管理運営体制の改善に努めること。  ○ 編入学生の単位認定について、大学教育の水準に相応しい内容であるか精査した上で、科目毎に個別に認定を行うこと。
		認可	通信開設	教育学部 こども未来学科（通信教育課程）	20	
私立	環太平洋大学	認可	大学新設	体育学部 体育学科 次世代教育学部 乳幼児教育学部 学級経営学科 学級経営学科（通信教育課程）	19	○ 引き続き、図書の実・整備に努めること。  ○ F Dの一層の推進に努めること。  ○ シラバスや授業において購入を求めた教科書の授業等における利活用を図ること。
私立	東亜大学	届出	学部学科設置	医療工学部 医療栄養学科	19	○ 設置計画から多数の専任教員の変更があり、専任教員が担当していた主要な授業科目の後任に非常勤講師が充てられるといった事例が見受けられる。専任教員を変更する際には、学生や教員に十分説明するとともに、主要な授業科目には専任教員を配置するよう教員組織の整備を図ること。  ○ 医療栄養学科においては、教育課程の必修等の区分の変更や廃止科目が多数見受けられるため、改めて教育課程の体系性を確認するとともに、教育課程に変更があった場合には、学生に対して十分に説明すること。
株立	サイバー大学	認可	大学新設	I T総合学部 I T総合学科（通信教育課程） 世界遺産学部 世界遺産学科（通信教育課程）	19	○ 学生のニーズを踏まえ、引き続き専門図書の充実、電子ジャーナル及び電子ブック等の整備に努めること。特に、通信教育課程であることに鑑み、本へのアクセスについて特段の配慮をすること。  ○ 教員の研究活動について、研究支援体制及び研究成果を教育活動に連動させる体制を整備・促進し、学部としての社会的役割を果たせるよう、より積極的な取り組みをすること。その際、研究活動に支障が生じないよう、研究室の設備などを充実させること。  ○ 大学の継続性・安定性確保の観点から、引き続き、定員充足の在り方について検討するとともに、学校設置会社の経営基盤の更なる充実に努めること。また、策定した資金計画等を確実に履行すること。
私立	聖マリア学院大学	認可	大学新設	看護学部 看護学科	18	○ 認可時の計画で就任予定であった教員の就任辞退等により、後任教員が未配置となっているものについては、計画どおり専任教員を配置すること。
私立	岐阜保健短期大学	認可	短大新設	看護学科（3年制）	19	○ 担当科目「英語Ⅰ（英会話・基礎）」、「英語Ⅱ（英会話・看護）」、「英語Ⅲ（英文読解）」の教員審査を経ていない専任教員については、大学設置・学校法人審議会の教員審査を受けること。  ○ 保健師助産師看護学校学級養成所指定規則の改正に伴って新たに開講した科目「看護課程論」、「母子保健行政論」等については、学則変更届出の手続を行うこと。  ○ 当初計画における運動場が駐車場として使用されていることについては不適切であるため、今後早急に運動場として使用できるよう整備すること。  ○ 学生のニーズを踏まえ、施設整備、特にロッカーや更衣室については場所、広さ及びセキュリティに配慮すること。
私立	平成医療短期大学	認可	短大新設	看護学科（3年制） リハビリテーション学科 理学療法専攻（3年制）	21	○ 単に講演会を開催することをF Dとするのではなく、その趣旨は短期大学設置基準第11条の2に規定される「当該短期大学の授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究」であることを十分に理解し、取り組むこと。

## 2. 大学院【8件（8校）】

国 公 私 株	大学名	認可又は届出の別	設置区分	研究科名等	開設年度	留意事項
私立	国際医療福祉大学大学院	認可	研究科設置	薬科学研究科 医療・生命薬科学専攻（M）	21	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 認可時の留意事項である「一部の教員については担当する科目が多く、負担が過重となっていること。」を解消するため、教員の新規採用等により教育体制の充実を図りつつ、引き続き負担軽減策について検討すること。</li> <li>○ 認可時の計画で就任予定であった教員の就任辞退等により、後任教員が未定であり未開講となっている「人体病理学研究法」については、早急に後任教員を配置し、開講すること。</li> <li>○ 学生のニーズを踏まえ、図書の充実及び電子ジャーナルの整備に努めること。</li> <li>○ 設置計画履行状況報告書やシラバス等において、記載内容の誤り・不整合が散見されたので、作成にあたっては正確を期すこと。</li> </ul>
私立	デジタルハリウッド大学大学院	認可	大学院大学新設	デジタルコンテンツ研究科 デジタルコンテンツ専攻（P）	17	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 専任教員について、2010年までに達成すべく設定した目標の達成に努めるとともに、引き続き実務家教員のFDを積極的にを行うことにより、教育研究活動の向上に努めること。</li> <li>○ 大学の継続性・安定性確保の観点から、引き続き、学校設置会社の経営基盤の更なる充実に努めること。</li> </ul>
私立	ハリウッド大学院大学	認可	大学院大学新設	ビューティビジネス研究科 ビューティービジネス専攻（P）	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開学して2年目であるが、施設・設備等をはじめとして、設置計画を十分に履行しているとは言いがたい面が見られるとともに、大学の運営においては事務組織等に課題が見られる。今後、大学としてふさわしい在り方を検討するに当たっては、教員、事務職員及び学生の意見を真摯に受け止めながら、課題を解決していくことが必要である。 以下の留意事項は特に改善を要する点を挙げたものであるが、法令を引用している部分については、当該法令の趣旨を十分理解した上で早急に改善することが求められることに留意するとともに、教員組織、教育課程、施設・設備及び事務組織等について、下記の留意事項に限らず、大学としてふさわしいものとなるよう不断の検証を行うこと。</li> <li>・専任教員について、大学以外に業務を持っている者が多く、教員全体の過当たり勤務日数の水準も低い。また、専門学校の教員と兼務している実務家教員については、大学院と専門学校の業務を渾然一体として行っているという点も見受けられる。大学設置基準第12条において、専任教員は「専ら」大学における教育研究に従事するものとされている点に留意し、専任教員の役割・責任の在り方に関し、教育研究上の体制、管理運営への参画、勤務形態などの面の改善について速やかに取り組むこと。</li> <li>・認可時の留意事項にある「技能未経験者が入学した場合は、学生が希望するキャリアに応じた履修が可能となるよう、履修モデルの充実等により、技術経験者以上にきめ細やかな履修指導を行うこと。」について、4年制大学卒業生等への重要な社会的要請に鑑み、真摯に対応するとともに、昨年に引き続き、履修科目の登録上限が遵守されていない状況も見受けられることから、専門職大学院設置基準第12条の趣旨に鑑み、適切な運用に努めること。</li> <li>・大学設置基準第25条の3の趣旨に鑑み、実効あるFDの体制整備を図るとともに、授業内容や成績評価等が専門職大学院にふさわしいものであるかを不断に検証すること。</li> <li>・昨年に引き続き、自己点検・評価の体制が整備されておらず、学内委員会活動の内容も乏しいことから、学校教育法第109条の趣旨に鑑み、実効ある自己点検・評価の体制を早急に整備し、自己点検・評価活動の実績を教育研究水準の向上に活かすこと。</li> <li>・施設・設備については、教員研究室が研究室専用として利用されていないなかったり、専用の自習室が備えられていなかったり、保健室に実質的な機能が備えられていなかったりという課題が見られ、大学設置基準第36条第1項の規定に鑑み、早急に改善を図る必要がある事項が散見される。また、図書室については、書棚が事務の書棚と混在しており図書室として実質的に機能しているのかどうか疑問であるため、図書室の整備についても、大学設置基準第38条等の趣旨に鑑み、早急に改善を図る必要がある。</li> <li>以上の点を踏まえ、施設・設備について、大学設置基準第36条第1項及び第38条の趣旨に鑑み、実質的な機能を備えた施設・設備を整備するとともに、常に教員、学生の利用に資するよう、施設・設備の充実について不断に検証を行うこと。</li> <li>・事務組織については、大学院の事務を専門に取り扱う責任ある事務体制を大学設置基準第41条の趣旨に鑑み、整備すること。また、学生の厚生補導を行うための専任職員が置かれていないことから、大学設置基準第42条の趣旨に鑑み、学生の厚生補導を行うための専任職員を置く組織を設けること。</li> <li>事務組織、厚生補導の組織については、教員や学生が日常の教育研究活動をスムーズに行うために置かれるものであることを自覚し、その運営については、教員や学生の利便に資するよう留意すること。</li> </ul>

国 公 私 株	大学名	認可又は届出の別	設置区分	研究科名等	開設年度	留意事項
株立	LEC東京リーガルマインド大学大学院	認可	大学院設置	高度専門職研究科 会計専門職専攻（P）	17	○ 大学の継続性・安定性確保の観点から、引き続き定員充足の在り方について検討するとともに、学校設置会社の経営基盤の更なる充実に努めること。
私立	SBI大学院大学	認可	大学院大学新設	経営管理研究科 アントレプレナー専攻（P）（通信教育課程）	20	○ 基本科目の充実に関する認可時の留意事項について、「組織論」に関する科目は開講されたが、「ファイナンス」に関する科目も計画通り開講するなど基本科目の一層の充実に努め、いわゆるMBAの学位を授与するのにふさわしいカリキュラムの整備、充実を図ること。 ○ 専任教員に関わる研究科委員会や各分科会の開催も行われ、専任教員が中心となって教育研究活動に取り組む体制作りに努めようとする姿勢は見受けられる。今後はこうした取組を継続し、より実効ある専任教員の体制作りに努めること。 また、専任教員について、勤務日数の水準は依然として低く、専任教員の役割・責任の在り方に関しなお改善を要する。専任教員が教育研究活動に一層参画できるよう、専任教員の位置付け、役割等をさらに検討すること。 ○ 十分な学識と教育・研究支援能力を備えた適切なTAの選任、配置及び研修を充実させること。 ○ 図書等については、一定の充実が図られているが、さらに、利用環境の整備やデータベースの整備等に努め、その充実を図ること。
私立	星城大学大学院	認可	大学院設置	健康支援学研究科 健康支援学専攻（M）	20	○ 社会人を積極的に受け入れるにあたり、どのような学生を受け入れるのかアドミッションポリシーを明確にした上で、学生の質を担保するための事前相談を十分に行う等、受入体制を整備すること。 ○ 単に講演会を開催することをFDとするのではなく、その趣旨は大学院設置基準第14条の3に規定される「当該大学院の授業及び研究指導の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究」であることを十分に理解し、取り組むこと。
私立	長浜バイオ大学大学院	認可	大学院設置	バイオサイエンス研究科 バイオサイエンス専攻（D）	19	○ 語学力の向上について、個々の研究室の対応に委ねられているため、大学全体としての取組を構築し、それに基づいた教育を行うこと。 長浜バイオ大学バイオサイエンス学部コンピュータバイオサイエンス ○ 学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	東亜大学大学院	届出	専攻の課程変更	総合学術研究科 医療生命科学専攻（D）	19	○ 設置計画から多数の専任教員の変更があり、専任教員が担当していた主要な授業科目の後任に非常勤講師が充てられるといった事例が見受けられる。専任教員を変更する際には、学生や教員に十分説明するとともに、主要な授業科目には専任教員を配置するよう教員組織の整備を図ること。

### 3. 定員超過のみの大学等【147件（78校）】

国 公 私 株	大 学 名 等	認可又は届出の別	設置区分	学部名・研究科名等	開設年度	留意事項
私立	札幌学院大学	届出	学部設置	経営学部 経営学科 会計ファイナンス学科	21	○ 札幌学院大学経営学部経営学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	北海道工業大学	届出	学部設置	創生工学部 機械システム工学科 情報フロンティア工学科 電気デジタルシステム工学科	20	○ 北海道工業大学未来デザイン学部メディアデザイン学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部設置	空間創造学部 建築学科 都市環境学科	20	
		届出	学部設置	医療工学部 医療福祉工学科	20	
		届出	学部設置	未来デザイン学部 メディアデザイン学科 人間社会学科	20	
私立	東北工業大学	届出	学部設置	ライフデザイン学部 クリエイティブデザイン学科 安全安心生活デザイン学科	20	○ 東北工業大学ライフデザイン学部経営コミュニケーション学科の入学定員超過の是正に努めること。
		認可	学部学科設置	ライフデザイン学部 経営コミュニケーション学科	20	
私立	東北芸術工科大学	届出	学部学科設置	デザイン工学部	21	○ 東北芸術工科大学デザイン工学部企画構想学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部学科設置	デザイン工学部 グラフィックデザイン学科 映像学科 企画構想学科	21	
私立	上武大学	届出	学部学科設置	ビジネス情報学部 会計ファイナンス学科 アジア地域ビジネス学科 スポーツマネジメント学科	19	○ 上武大学ビジネス情報学部スポーツマネジメント学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部学科設置	経営情報学部 経営デザイン学科 メディアマネジメント学科	19	
私立	十文字学園女子大学	認可	学部学科設置	人間生活学部 人間発達心理学科	16	○ 十文字学園女子大学人間生活学部人間発達心理学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	尚美学園大学	届出	学部学科設置	総合政策学部 ライフマネジメント学科	19	○ 尚美学園大学総合政策学部ライフマネジメント学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	獨協医科大学	認可	学部設置	看護学部 看護学科	19	○ 獨協大学外国語学部ドイツ語学科、英語学科、交流文化学科、国際交流学部言語文化学科、法学部法律学科、総合政策学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	獨協大学	届出	学部設置	国際教養学部 言語文化学科	19	
		届出	学部学科設置	法学部 総合政策学科	20	
私立	姫路獨協大学	認可	学部設置	医療保健学部 理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚療法学科 こども保健学科 臨床工学科	18	
		認可	学部設置	薬学部 医療薬学科（6年制）	19	
		届出	学部学科設置	外国語学部 外国語学科	20	
私立	千葉科学大学	届出	学部学科設置	薬学部 動物生命薬科学科	20	○ 岡山理科大学理学部動物学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部学科設置	危機管理学部 動物・環境システム学科 医療危機管理学科	21	
私立	岡山理科大学	届出	学部学科設置	工学部 生体医工学科	19	
		届出	学部学科設置	総合情報学部 建築学科	19	
		届出	学部学科設置	理学部 動物学科	20	
		届出	専攻設置又は課程変更	工学研究科 知能機械工学専攻（M）	21	
私立	倉敷芸術科学大学	届出	学部学科設置	芸術学部 美術工芸学科 デザイン学科	20	
		届出	学部学科設置	産業科学技術学部 観光学科	20	
		届出	学部学科設置	生命科学部 生命医科学科	20	

国公立	大学名等	認可又は届出の別	設置区分	学部名・研究科名等	開設年度	留意事項
私立	帝京平成大学	届出	学部設置	地域医療学部 理学療法学科 作業療法学科 柔道整復学科	20	○ 帝京平成大学現代ライフ学部人間文化学科、経営マネジメント学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部学科設置	現代ライフ学部 レジャービジネス学科	21	
		届出	学部学科設置	ヒューマンケア学部 柔道整復学科 はり灸学科	21	
私立	青山学院大学	届出	学部設置	総合文化政策学部 総合文化政策学科	20	○ 青山学院大学社会情報学部社会情報学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部設置	社会情報学部 社会情報学科	20	
		届出	学部学科設置	経済学部 現代経済デザイン学科	20	
		届出	学部設置	教育人間科学部 教育学科 心理学科	21	
		届出	学部学科設置	経営学部 マーケティング学科	21	
	青山学院大学大学院	届出	専攻設置又は課程変更	社会情報学研究科 社会情報学専攻(D)	20	
		届出	専攻設置又は課程変更	総合文化政策学研究科 総合文化政策学専攻(D)	20	
		届出	専攻設置又は課程変更	教育人間科学研究科 教育学専攻(M) 教育学専攻(D)	21	
届出	専攻設置又は課程変更	教育人間科学研究科 心理学専攻(M) 心理学専攻(D)	21			
私立	東京女子大学	届出	学部設置	現代教養学部 人文学科 国際社会学科 人間科学科 数理科学科	21	○ 東京女子大学現代教養学部数理科学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	北里大学	届出	学部設置	獣医学部 獣医学科 動物資源科学科 生物環境科学科	19	○ 北里大学獣医学部生物環境科学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	共立女子大学	届出	学部設置	国際学部 国際学科	19	○ 共立女子短期大学文科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部学科設置	家政学部 児童学科	19	
		届出	学部学科設置	国際学部 国際学科	19	
		届出	学部学科設置	家政学部 建築・デザイン学科	19	
私立	工学院大学	届出	学部学科設置	工学部第1部 応用化学科 環境エネルギー化学科	21	○ 工学院大学工学部第1部電気システム工学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	国士舘大学	届出	学部設置	理工学部 理工学科	19	○ 国士舘大学政経学部政治学科昼間主コースの入学定員超過の是正に努めること。
私立	駒澤大学	届出	学部学科設置	経済学部 現代応用経済学科	19	○ 駒澤大学文学部地理学科地域文化研究専攻、歴史学科外国史学専攻の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部学科設置	経営学部 市場戦略学科	20	
私立	昭和女子大学	届出	学部学科設置	人間文化学部 国際学科	21	○ 昭和女子大学人間社会学部現代教養学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部学科設置	生活科学部 健康デザイン学科	21	
	昭和女子大学大学院	届出	専攻設置又は課程変更	文学研究科 言語教育・コミュニケーション専攻(D)	20	
私立	成蹊大学大学院	届出	専攻設置又は課程変更	理工学研究科 理工学専攻(M) 理工学専攻(D)	21	○ 成蹊大学文学部国際文化学科の入学定員超過の是正に努めること。

国公立	大学名等	認可又は届出の別	設置区分	学部名・研究科名等	開設年度	留意事項
私立	大東文化大学大学院	認可	研究科設置	スポーツ・健康科学研究科 スポーツ・健康科学専攻（M）	21	○ 大東文化大学外国語学部日本語学科、法学部法律学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	拓殖大学	届出	学部設置	国際学部 国際学科	19	○ 拓殖大学商学部経営学科、国際ビジネス学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部学科設置	商学部 会計学科	19	
私立	玉川大学	届出	学部学科設置	工学部 機械情報システム学科	20	○ 玉川大学経営学部観光経営学科、教育学部乳幼児発達学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部学科設置	工学部 ソフトウェアサイエンス学科	20	
		届出	学部設置	リベラルアーツ学部 リベラルアーツ学科	19	
		届出	学部学科設置	経営学部 観光経営学科	19	
私立	東海大学	届出	学部設置	総合経営学部 マネジメント学科	20	○ 東海大学文学部広報メディア学科、理学部数学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部設置	産業工学部 環境保全学科 電子知能システム工学科 機械システム工学科 建築学科	20	
		届出	学部設置	農学部 応用植物科学科 応用動物科学科 バイオサイエンス学科	20	
		届出	学部設置	国際文化学部 地域創造学科 国際コミュニケーション学科	20	
		届出	学部設置	生物理工学部 生物工学科 海洋生物科学科 生体機能科学科	20	
		届出	学部設置	芸術工学部 くらしデザイン学科 建築・環境デザイン学科	20	
		届出	学部設置	情報通信学部 情報メディア学科 組込みソフトウェア工学科 経営システム工学科 通信ネットワーク工学科	20	
		届出	学部設置	情報通信学部 情報メディア学科 組込みソフトウェア工学科 経営システム工学科 通信ネットワーク工学科	20	
私立	東京家政大学	届出	学部学科設置	家政学部 児童教育学科	21	○ 東京家政大学人文学部教育福祉学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部学科設置	人文学部 心理カウンセリング学科 教育福祉学科	21	
私立	東京工芸大学	届出	学部学科設置	芸術学部 マンガ学科	19	○ 東京工芸大学芸術学部マンガ学科、工学部建築学科、コンピュータ応用学科、芸術学部映像学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	東京電機大学	届出	学部設置	未来科学部 建築学科 情報メディア学科 ロボット・メカトロニクス学科	19	○ 東京電機大学工学部環境化学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部設置	工学部 電気電子工学科 環境化学科 機械工学科 情報通信工学科	19	
		届出	学部学科設置	理工学部 理工学科	19	
		届出	学部学科設置	工学部第二部 電気電子工学科	20	
	東京電機大学大学院	届出	専攻設置又は課程変更	未来科学研究科 建築学専攻（M）	21	
		届出	専攻設置又は課程変更	工学研究科 電気電子工学専攻（M）	21	
		届出	専攻設置又は課程変更	理工学研究科 理学専攻（M） 情報学専攻（M） デザイン工学専攻（M） 生命理工学専攻（M）	21	
		届出	専攻設置又は課程変更	情報環境学研究科 情報環境学専攻（M）	21	

国公 私株	大 学 名 等	認可又 は届出 の別	設置区分	学部名・研究科名 等	開設 年度	留意事項
私立	東京理科大学大学院	届出	専攻設置又 は課程変更	科学教育研究科 科学教育専攻 (M)	21	○ 東京理科大学工学部第1部建築学科、薬学部生命創薬科学 科、理工学部情報科学科、土木工学部の入学定員超過の是正 に努めること。
		届出	専攻設置又 は課程変更	総合化学研究科 総合化学専攻 (M) 総合化学専攻 (D)	21	
		届出	専攻設置又 は課程変更	理学研究科 数理情報科学専攻 (M) 数理情報科学専攻 (D) 応用物理学専攻 (M) 応用物理学専攻 (D)	21	
		届出	専攻設置又 は課程変更	総合科学技術経営研究科 イノベーション専攻 (D)	21	
私立	山口東京理科大学	届出	学部学科設 置	工学部 機械工学科 電気工学科	21	
私立	東洋大学	届出	学部設置	総合情報学部 総合情報学科	21	○ 東洋大学文学部第1部哲学科、英米文学科、経済学部第1 部経済学科、経営学部第1部マーケティング学科、社会学部 第1部社会文化システム学科、社会福祉学科、理工学部応用化 学科、国際地域学部国際地域学科、生命科学部応用生物科学 科、総合情報学部総合情報学科の入学定員超過の是正に努め ること。
		届出	学部学科設 置	生命科学部 応用生物科学科 食環境科学科	21	
		届出	学部学科設 置	理工学部 生体医工学科	21	
	東洋大学大学院	届出	専攻設置又 は課程変更	福祉社会デザイン研究科 人間環境デザイン専攻 (M) 人間環境デザイン専攻 (D)	21	
私立	日本大学	届出	学部学科設 置	生産工学部 環境安全工学科 創生デザイン学科	21	○ 日本大学文理学部心理学科、情報システム解析学科、物理 生命システム科学科、芸術学部文芸学科、生産工学部環境安 全工学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	日本女子大学大学院	届出	専攻設置又 は課程変更	人間社会研究科 相関文化論専攻 (D)	20	○ 日本女子大学文学部史学科、人間社会学部現代社会学科、 教育学科、理学部数物科学科の入学定員超過の是正に努める こと。
私立	文化ファッション大学 院大学	認可	大学院大学 設置	ファッションビジネス研究科 ファッションクリエイティブ専攻 (P) ファッションマネジメント専攻 (P)	18	○ 文化女子大学現代文化学部国際ファッション文化学科の入 学定員超過の是正に努めること。
私立	東京都市大学	認可	学部設置	都市生活学部 都市生活学科	21	○ 東京都市大学工学部電気電子工学科、知識工学部情報科学 科、情報ネットワーク工学科、自然科学科の入学定員超過の 是正に努めること。
		認可	学部設置	人間科学部 児童学科	21	
		届出	学部学科設 置	知識工学部 自然科学科	21	
私立	大正大学	届出	学部学科設 置	人間学部 臨床心理学科	21	○ 大正大学文学部歴史文化学科、人間学部臨床心理科の入 学定員超過の是正に努めること。
私立	麻布大学	届出	学部学科設 置	生命・環境科学部 臨床検査技術学科 食品生命学科 環境科学科	20	○ 麻布大学生命・環境科学部食品生命科学科の入学定員超過 の是正に努めること。
私立	鎌倉女子大学	届出	学部設置	教育学部 教育学科	21	○ 鎌倉女子大学児童学部子ども心理学科の入学定員超過の是 正に努めること。
私立	金沢工業大学	届出	学部設置	バイオ・化学部 応用バイオ学科 応用化学科	20	○ 金沢工業大学工学部機械工学科、バイオ・化学部応用バイ オ学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部学科設 置	情報学部 情報工学科	20	
	金沢工業大学大学院	届出	専攻設置又 は課程変更	工学研究科 高信頼物づくり専攻 (D)	20	
私立	金沢星陵大学	認可	学部設置	人間科学部 スポーツ学科 こども学科	19	○ 金沢星陵大学経済学部一部経済学科の入学定員超過の是正 に努めること。
私立	松本大学	認可	学部設置	人間健康学部 健康栄養学科 スポーツ健康学科	19	○ 松本大学松商短期大学部経営情報学科の入学定員超過の是 正に努めること。
私立	静岡理工科大学	届出	学部設置	総合情報学部 コンピューターシステム学科 人間情報デザイン学科	20	○ 静岡理工科大学総合情報学部コンピューターシステム学科 の入学定員超過の是正に努めること。
私立	愛知工業大学	届出	学部設置	経営学部 経営学科	21	○ 愛知工業大学工学部電気学科、情報科学部情報科学科の入 学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部設置	情報科学部 情報科学科	21	
		届出	学部学科設 置	工学部 建築学科	21	
私立	金城学院大学	認可	学部設置	薬学部 薬学科	17	○ 金城学院大学文学部英語英米文化学科の入学定員超過の是 正に努めること。
私立	中部大学	認可	学部設置	現代教育学部 幼児教育学科 児童教育学科	20	○ 中部大学経営情報学部経営情報学科、応用生物学部応用生 物化学科、環境生物科学科の入学定員超過の是正に努めるこ と。
		届出	学部学科設 置	国際関係学部 中国語中国関係学科	21	

国公立	大学名等	認可又は届出の別	設置区分	学部名・研究科名等	開設年度	留意事項
私立	名古屋外国語大学	届出	学部学科設置	外国語学部 英語教育学科	20	○ 名古屋外国語大学外国語学部フランス語学科、日本語学科、現代国際学部国際ビジネス学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	名古屋学芸大学大学院	認可	専攻設置又は課程変更	栄養科学研究科 栄養科学専攻（D）	20	
私立	皇學館大学	届出	学部設置	教育学部 教育学科	20	○ 皇學館大学文学部国文学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	鈴鹿医療科学大学	認可	学部設置	薬学部 薬学科（6年制）	20	○ 鈴鹿医療科学大学保健衛生学部理学療法学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	長浜バイオ大学	届出	学部学科設置	バイオサイエンス学部 アニマルサイエンス学科 コンピュータバイオサイエンス学科	21	○ 長浜バイオ大学バイオサイエンス学部コンピュータバイオサイエンス学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	京都造形芸術大学	届出	学部学科設置	芸術学部 映画学科 舞台芸術学科 こども芸術学科 キャラクターデザイン学科	19	○ 京都造形芸術大学芸術学部空間演出デザイン学科、芸術学科（通信教育課程）の入学定員超過の是正に努めること。
私立	京都橘大学	届出	学部学科設置	文学部 児童教育学科	19	○ 京都橘大学文学部日本語日本文学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部学科設置	現代ビジネス学部 都市環境デザイン学科	20	
私立	京都文教大学	届出	学部設置	臨床心理学部 臨床心理学科	20	○ 京都文教大学人間学部現代社会学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	大阪大谷大学	認可	学部設置	薬学部 薬学科（6年制）	18	○ 大阪大谷大学文学部日本語日本文学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	大阪工業大学	届出	学部学科設置	情報科学部 情報ネットワーク学科	19	○ 大阪工業大学工学部空間デザイン学科、摂南大学工学部建築学科、機械工学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	摂南大学大学院	認可	専攻設置又は課程変更	工学研究科 創生工学専攻（D）	20	
私立	広島国際大学	届出	学部設置	工学部 建築学科 住環境デザイン学科 情報通信学科 機械ロボティクス学科	19	
		届出	専攻設置又は課程変更	医療福祉科学研究科 医療工学専攻（M） 医療工学専攻（D） 医療福祉学専攻（M） 医療経営学専攻（M）	21	
		届出	専攻設置又は課程変更	心理科学研究科 コミュニケーション学専攻（M） 感性デザイン学専攻（M） 実践臨床心理学専攻（M）	21	
私立	大阪産業大学	認可	学部学科設置	人間環境学部 スポーツ健康学科	20	○ 大阪産業大学経営学部経営学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	関西医療大学	届出	学部学科設置	保健医療学部 理学療法学科	19	○ 関西医療大学保健医療学部ヘルスプロモーション整備学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部設置	保健看護学部 保健看護学科	21	
私立	近畿大学	届出	学部学科設置	経営学部 キャリア・マネジメント学科	19	○ 近畿大学生物理工学部生物工学科、遺伝子工学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部学科設置	文芸学部 英語多文化コミュニケーション学科	20	
	近畿大学大学院	届出	専攻設置又は課程変更	総合理工学研究科 東大阪モノづくり専攻（D）	20	
		届出	専攻設置又は課程変更	医学研究科 医学系専攻（D）	20	
私立	四天王寺大学	認可	学部設置	経営学部 経営学科	20	○ 四天王寺大学人文社会学部言語文化学科日本語日本文化専攻、社会学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部設置	教育学部 教育学科	20	
		届出	学部学科設置	人文社会学部 英語文化学科	20	
私立	関西学院大学	届出	学部設置	人間福祉学部 社会福祉学科 社会起業学科 人間科学科	20	○ 関西学院大学理工学部数理科学科の入学定員超過の是正に努めること。
		認可	学部設置	教育学部 幼児・初等教育学科 臨床教育学科	21	
		届出	学部学科設置	理工学部 数理科学科 人間システム工学科	21	
		届出	学部学科設置	総合政策学部 都市政策学科 国際政策学科	21	

国公立 私	大学名等	認可又は届出の別	設置区分	学部名・研究科名等	開設年度	留意事項
私立	神戸女子大学	届出	学部学科設置	健康福祉学部 健康スポーツ栄養学科	21	○ 神戸女子大学文学部英語英米文学科、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	神戸親和女子大学	届出	学部学科設置	発達教育学部 ジュニアスポーツ教育学科	20	○ 神戸親和女子大学発達教育学部ジュニアスポーツ教育学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	安田女子大学	認可	学部設置	薬学部 薬学科（6年制）	19	○ 安田女子大学家政学部生活デザイン学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	徳島文理大学	届出	学部設置	保健福祉学部 人間福祉学科	19	○ 徳島文理大学保健福祉学部看護学科の入学定員超過の是正に努めること。
		届出	学部学科設置	理工学部 臨床工学科	19	
		認可	学部学科設置	保健福祉学部 看護学科	20	
私立	福岡工業大学大学院	届出	専攻設置又は課程変更	工学研究科 生命環境科学専攻（M）	21	○ 福岡工業大学工学部知能機械工学科、電気工学科の入学定員超過の是正に努めること。
私立	崇城大学	認可	学部設置	薬学部 薬学科	17	○ 崇城大学情報学部ソフトウェアサイエンス学科（昼間主コース）の入学定員超過の是正に努めること。

※ 留意事項は、今年度の調査時の大学の状況に基づき付したものである。